



七松小学校 学校だより

令和8年度
10月号
尼崎市立七松小学校
校長 高島 洋

☆ ホームページアドレス <https://www.ama-net.ed.jp/school/E31/>

「する」「みる」「支える」「知る」「集う」「つながる」

今年も残暑が厳しいかと思いきや、雨の日には涼しく、朝晩は肌寒いくらいの気候となっています。10月もあまり暑くなく、秋らしい過ごしやすい気候であることを願います。ニュースなどで、今年はインフルエンザが9月から流行期に入ったと目にしました。季節の変わり目は体が暑さ、寒さになれるのが難しいため、手洗い、うがいなどをしっかりとて体調管理をしましょう。

さて、スポーツの秋という言葉がありますが、七松小学校では10月10日に体育大会を開催します。ひと昔前までは、運動会という名前でしたが、最近は尼崎の小学校は体育大会という名前がよく使われます。担任をしていたころ、体育の勉強の成果を発表する場なので「体育大会」という名前にする方がいいのではないかという話し合いから、名前が体育大会に変わったことを覚えています。体育大会で発表するダンスは、国が定めている日本の教育の基準となる学習指導要領の中のリズム・表現運動になります。今年も、体育の学習で学んだ、リズム感や仲間と一緒に揃える技、力強い表現やしなやかな表現などを発表します。是非楽しみにしていただければ幸いです。

今、小学校では2030年度から実施される学習指導要領について、国で検討されていますが、高校の「体育」は「スポーツ」に名称が変わる案が出ています。また、小学校の体育では「運動やスポーツ」という言葉が使われています。今後、「スポーツ」がキーワードになると思います。では、「スポーツ」とはどのようなものでしょうか。「スポーツ」には6つの要素があります。「する」「みる」「支える」「知る」「集う」「つながる」の6つです。学校では、授業の中でスポーツを「する」ことはもちろん、友だちの動きを「みる」、それにアドバイスなどをして「支える」ことで、どのような動きをすればよいのか「知る」ことができます。また、同じ運動をする集団として「集い」、仲間として「つながる」ことができます。このような経験が、生涯にわたって「スポーツ」に親しむ土台となります。

先日、ニュースで最近80歳からキックボクシングを始める人が増えているという報道を見ました。体を動かすことでケガをしにくくなり、ポジティブな感情が高まるなどの効果があるそうです。一方、子どもの体力低下や30代の運動不足などをニュースで目にすることがあります。若い世代がスポーツに親しむためには小学校での体育がますます重要になってくると思います。

10月10日は体育大会です。子どもたちの体育の成果を楽しんでいただくと同時に、保護者の皆様も体育大会に「集い」、「見て」いただくことで、スポーツに触れていただければと思います。素晴らしい体育大会となるように、子どもたちは練習に励んでいます。ご家庭での励ましの言葉で「支えて」いただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。